

The Akita University Post



Thursday, July 11, 2013 No.20

TAKE FREE

発行 AUP秋田大学報道局 〒010-8502 秋田市手形学園町1-1 mail: aup@live.jp

秋大GIRLS コーデ徹底ルポ！ あなたのファッション、見せてください！



工学資源学部2年
N・Sさん

よく読む雑誌は「ノンノ」。自分の好きなブランドが載っているから読んでいるそう



教育文化学部2年
R・Oさん

春のような爽やかな色の花柄スカートときめ過ぎないようにグレーパーカーでちょっと抜け感を出したところがファッションポイント。よく読む雑誌は「ノンノ」「ミニ」



工学資源学部2年
Y・Kさん

ゆるくなり過ぎないようにデニムのロングスカートを取り入れたところがファッションポイント。よく読む雑誌は「セダ」「スープ」「ノンノ」



工学資源学部4年
S・Kさん

ふわふわの可愛いピンク色のシフォンスカートのファッションポイント。よく読む雑誌は「ミーナ」



教育文化学部2年
Y・Sさん



工学資源学部4年
Y・Sさん

こちらも春らしいパステルカラーがファッションポイント。よく読む雑誌は「セダ」「チヨキチヨキガールズ」「ジッパー」。ファッションの傾向が好きなのでこれらを読むそう



工学資源学部2年
N・Sさん

古着屋で買ったチェックのジャケットがファッションポイント。よく読む雑誌は「ジル」「ゴシップス」「ミニ」。最初は駅前で服を買っていたが他の人と重ならないように一点物の古着を着るようになったそう

コープル女性ファッション誌 売り上げトップ3

1. ノンノ (集英社)
2. セダ (日之出出版)
3. スープ (インデックス・コミュニケーションズ)

春を迎え、キャンパスの学生たちの服装が色とりどりになってきた。中でも目を引くのは、女子学生の服装だ。そんな彼女たちが参考にしている雑誌と実際の秋田大学生のファッションを調査してみた。

今回は多くの学生が利用している手形キャンパス内にあるコープル (大学生協) で女性ファッション誌の販売数を調べた。ランキングはご覧のとおりである。

コープルは立ち読みできる雑誌もあり販売数の多い雑誌が参考にされているとは一概には言えない。それを踏まえた上でこのランキングを見て欲しい。2012年3月から2013年4月までのトータル販売数で見れば、「ノンノ」(集英社)は「セダ」(日之出出版)よりも2倍以上売れている。2位と3位の販売数の差はあまり見られなかった。

「ノンノ」を始めとした雑誌を読んでいる秋大生の服装はどのようになっているのか、7人の学生に協力してもらい、アンケートを取った。

その結果から、一つはファッション誌だけを読むのではなく、複数の雑誌を読んで参考にしている学生が多いことが分かった。

また、秋大生のファッションは可愛く落ち着いた服装が多い。奇抜な服装が少ないという声も聞かれた。では、多くの学生が無難で似通った服装をしているのはどうしてだろうか。

秋大生は駅前で買い物をすることが多い。そのため可愛い服を見つけて買って友人と全く一緒になってしまうのだ。そういった状況避けるために古着屋を利用したり、地元やイオンモール秋田で買い物をしたりする学生もいるようだ。

駅前にあってほしい服のブランドも調査したところ、様々なお店の名前が挙がった。多かったのはヘザー、ウィゴーであった。

大学生活が終われば、自分好みの服を自由に着る機会が格段に減るだろう。自分の個性を服装で表現することができる大学生のうちに、思う存分おしゃれを楽しんでおいたほうがいいかもしれない。

(岩佐美希、山口詠未、濱田俊太郎)

學貴日新

「聞き書きの名手」として知られる、作家の塩野米松さん。今年2月、AUP主催の勉強会に講師としてお越しくださいました。以来、ご縁が続いている。勉強会には、秋田大学の学生はもちろん、教授や他大学の学生、一般の方までご参加いただいた。その影響力の大きさに、驚いてしまった。塩野さんはこれまで町工場の職人から財界の大物に至るまで、様々な人々の聞き書きを本にまとめた。その方法は独特だ。話し手と聞き手の1対1の対話を録音し、文字起こし、編集する。出来上がった文章は全て話し手の1人称によって記述され、聞き手の存在は完全になくなる。そのようにして紡ぎだされた言葉は、多くの人の心を揺さぶる。自身自身の考えを取材した人間に投影し、記事にして満足しているのではない。私は学生新聞の取材について、ある時から漠然とそう感じていた。例えば、1時間のインタビューを800字にまとめる場合、原稿として使う部分を自ら取捨選択する必要があるので、質問を準備する時にも、すでに何らかの選択が始まっている。私は自分の取材を思い返していた。「良い話」や「良い言葉」を聞き出すことだけに、偏重していたのではないかと。勉強会以来、塩野さんの言葉が頭から離れない。「聞き書きに人生論はいらない。その人だけのもの、ディテールを聞くんだ」誰に仕事を教わったのか、何年教わったのか、最初にやった仕事は何だったのか。具体的な話を積み重ねていくことで、その人の人生を浮かび上がらせていくのだという。秋田県北部の藤里町は、今年で町制施行から50年を迎える。記念事業として町で暮らす方々の姿を聞き書きする。講師は塩野さんが務める。我々も有志で参加させていたたくこととなった。大学生活もあと1年。教わったことを一つでも活動に活かしていきたい。(濱田俊太郎)

学生の「新聞離れ」進む

読んでいるのは16%

学生の「新聞離れ」が進んでいる。AUPは秋田大学手形食堂で独自に調査を行った。「あなたは普段、新聞に触れていますか」学部や性別・学年問わず92人に聞いた結果、「触れている」と答えたのは15人のみだった。学生がよく読むのは1面とテレビ欄だった。では、「触れていない」と答えた77人はなぜ読まないのか。圧倒的に多かった理由は「購読するとお金がかかる」。中には「テレビで事足りる」という意見もあった。

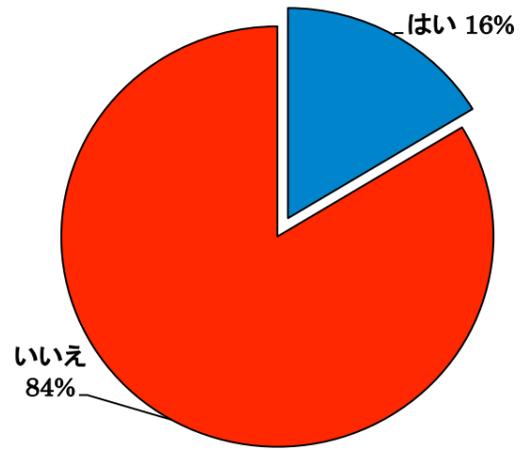
学生が新聞に触れる場所として手形キャンパスの附属図書館が挙げられる。1階フロンジには全国・地方・業界紙や英字新聞など数種類が常備されているが、利用者はまばらである。ある教育文化学部1年の女子学生は、アパートで新聞を購読していないため、「ここで読んでいるという。彼女は実家にいた頃から購読していた。新聞は家にいながらいろいろなニュースに触れるのがいいと話す。」

新聞を読む人というのはだいたい決まっていると附属図書館職員の高橋寛さんは見ている。「習慣がついていけば読んでいけるのではないか」

一方で、新聞を必要とするのは毎日の習慣で読む人だけではない。課題などで過去の新聞を求める利用者もいる。「附属図書館では、かつては書庫に新聞のバックナンバーを収蔵していました。リニューアルオープン時に伴い、保存場所を1階の書庫に移し、利用しやすくなりました」新聞のバックナンバーは秋田魁新報の場合、5年間は収蔵するが、それを過ぎると処分

子どもに向けた新聞普及活動の一つに、「NIE (Newspaper In Education)」がある。新聞を小中学校の授業に活用し、学習態度の向上につなげようとするものだ。「学習指導要領が改訂され、今の国語の教科書に新聞が登場しています」教育文化学部の阿部昇教授(国語科教育学)は日本NIE学会で理

あなたは普段新聞に触れていますか？



▽調査の方法 4月23日午後から、秋田大学手形キャンパスの学生会館アメニティ及び食堂で、学部・学年・性別に関係なく、記者が直接聞いて答えてもらった。1時間の調査で92人から回答を得た。今回の調査は「新聞を購読しているか」ではなく、あくまで「普段から新聞に触れているか(読んでいるか)」でアンケートをとっている。ここでいう「新聞」とは紙としての新聞を想定して調査している。

子どもに向けた新聞普及活動の一つに、「NIE (Newspaper In Education)」がある。新聞を小中学校の授業に活用し、学習態度の向上につなげようとするものだ。「学習指導要領が改訂され、今の国語の教科書に新聞が登場しています」教育文化学部の阿部昇教授(国語科教育学)は日本NIE学会で理事を、秋田県NIE推進協議会では会長を務めている。「最近NIE活動も普及しつつありますが、それでもこれを軽く考える教師や、そもそも子どもたちが新聞の無い家庭環境にあるため授業に悩む教師がいます」阿部先生は新聞が社説欄などで自らの意見を訴えているのが大きなポイントだとし、インター

ネットやテレビの情報も新聞社の情報に基づいていると指摘する。アメリカでは新聞が衰退し、これが汚職事件の増加を招いたとされ、「新聞離れが日本の社会のあり方をも変えてしまいかもしれない」と阿部先生は警鐘を鳴らした。(畠山昂大、松田眞生)

今年はおあなたがミスコンをつくる。

Miss Akita univ. 2013



今年も開催決定!

秋田大学祭 メインステージで開催!

私たちがAUP秋田大学報道局が発足して、今年で5年目になる。今回は記念企画として、AUPが発足する以前に秋田大学で学生新聞が発行されたことがあったのか、調査してみた。

まずは秋田県立図書館に赴き、学生新聞について資料を探してみる。県内の郷土資料として書庫へ保存されているいなかったようだが、秋田大学の歴史を記載した『創立百年史 秋田大学教育学部』(秋田大学教育学部創立百周年記念会)という中に学生による発行物の写真を発見した。そこには「赤い土」や「くさび」といったタイトルでわら半紙のピラ教が写り、大学運営への揶揄や批判が綴られていた。さらに文献を読み進めていくと、「大学生生活」という全学的広報誌が発行されていた記述も見つかった。学生による情報発信の行き先は学内に留まっていたようだった。

AUP 創立5周年企画 秋大新聞を 追え!

次に大学の企画広報課を通じて、同附属図書館でも調査したが、該当する資料は見つからなかったとの報告を受けた。

しかし調査を進めていくうちに、学生新聞を発行していたという秋大OBに話を聞くことができた。OBである無明舎出版代表の安倍甲氏(63)の証言によると、『秋大新聞』は確かに存在していたという。「発行元は『秋田大学新聞会』という名称で、全学選挙によって編集委員が決め

られていました。昭和46から47年までに発行された3号分については私が編集長を務めていました」この当時は、学生運動が日本の各地で巻き起こり秋田大学でも2回にわたり大規模な闘争が行われた記録が残っている。戦後の民主主義教育や政府への不信感に挟まれ、大学生としてあるべき姿を学生自治のもとに主張した。かつての学生新聞はこのような時代背景を反映して発行されていた。

今、私たちは学生に留まらず地域に向けても情報を発信している。けれども、秋大生を盛り上げようという意思は変わらない。(齋長次、畠山昂大)

笑顔いっぱいの食卓応援します。1円でも安く! 1gでも旨く!

肉のわかば

元気の素

城東消防署通り 紳士服のコナカ様すじ向かい

水曜 定休日 ☎ 018-833-5036

ペーパードライバー サポートシステム導入

大学卒業時に運転のブランクを解消! 無料ペーパードライバー講習をサービス☆

秋大生デザインのかわいらしい教習車が人気☆

夏でも凍結路面の体験ができる スキッド教習が大好評☆

太平自動車学校

学校帰りも♪バイト帰りも♪ ら~くらく通学♪

秋大から 約10分

秋田市寺内高野11-1 TEL 018-845-1514 http://www.t-dr.com

学生が応援団結成

市内ロケの映画をアピール



6月8日、史上初のオール秋田ロケで撮影された映画「遠くでずっとそばに」が公開された。映画の撮影には秋田大学をはじめとする県内の大学から多くの学生ボランティアが参加した。彼らボランティア経験者により組織されたのが「遠くでずっとそばに」の「応援団」である。この団体は、映画の応援団としてブログやツイッターなどで映画の情報を流す、ボランティアの体験談を語るなどの広報活動を行ってきた。映画のイベントの際には、裏方として参加することもあった。

「同じ秋田県内でも、秋田市を一步出ると映画の話題がまだまだ浸透しきっていない」今年、2代目団長となつた秋田大学教育学部3年の浅利奈都子さん(写真右)は言う。「これからは秋田市内だけでなく県内全体で、そして県外でもより多くの人に映画を観てもらえるように、さらにアピール活動に力を入れていきたいです」と意気込みを見せた。応援団の活動はブログやツイッターなどを中心にしばらく続いていく予定だという。映画公開で勢いづく応援団に今後も期待が高まる。

(秋山詩歩、石田圭織)

「ゆるい」マスコットキャラクターを指す言葉として一般的になった「ゆるキャラ」。秋田大学にもこのゆるキャラがいくつかが存在している。今回はそのうち、教育学部化学部のキャラクター「カモン」(図左)、総合学務支援システムであるa.net(アネット)のキャラクター「aneco」(図中央)、秋田大学祭のキャラクター「アネ」(図右)を取り上げる。

カモンは2000年6月に誕生。名前は「教育学部化学部に来てください」の「Come on」の意味が込められている。同学部の案内やパンフレットなどでイラストが使われているほか、像が教育学部化学部一号館の正面入口に置かれている。

anecoはアネットが開設された2006年に誕生した。名前の由来や決定過程は不明。イラストはアネットのトップページや同システムに関する学内の掲示物で使われている。大学祭キャラクターは昨年誕生したばかり。名前は未決定で、今後学生から募集する予定だ。大学祭のパフレットやウェブサイトに、実行委員の名刺などに使われている。

これらのキャラクターについて秋田大学の学生はどう思っているのか。教育学部化学部のある学生は「一見何のキャラクターなのか分からない。衣装に文字が書いてあったらいいのに」と意見を述べた。また、工学資源学部のある学生からは「着ぐるみを着て『ふなっしー』(千葉県船橋市の非公式キャラクター)のような激しい動きをしてほしい」との提案があった。

この意見に対し、教育学部化学部の広報を担当する篠原秀一教授は「ゆるキャラの活用案を考えるのは、教職員よりも若い学生のほうがいいかもしれない」と述べた。また、カモンについて「学生や教職員の間での『盛り上がり』がなければキャラクターを使用する効果も継続性もない。学内での知名度を高め、愛されるキャラクターになることが第一」と指摘した。

(村田修輔、島山昂大、奥木梓)

秋大ゆるキャラ大集合!



打倒「ふなっしー」!?

朝日新聞 学割 キャンペーン!

朝日新聞 月額購読料
通常 3,007円 → 学割 2,000円
さらに朝日新聞デジタルも読めるダブルコース学割は通常なら+1,000円→学割なら+500円!

ひとり住まいの学生はおトクです
NEWSPAPER ASAHI+ 朝日新聞 デジタル Student Discount

ダブルコース学割なら	新聞	朝日新聞デジタル ダブルコース	合計
通常	3,007円	+1,000円	4,007円
学割	2,000円	+500円	2,500円

毎月1,507円もおトク!

お問い合わせ: ASA 千秋公園 018-874-8739

3列独立シート運行中!
座席数29席 ひざかけ・スリッパ・トイレ付
2号車目以降は4列シートになる場合もございます。

東京 横浜 ↔ 秋田

JRバス東北 ドリーム秋田★横浜号

秋田 ↔ 東京	秋田 ↔ 横浜
大人 9,100円 学生 7,280円	大人 9,500円 学生 7,600円

学生さんはさらにお得! 秋大前発着で便利!
(バス停留所: 横浜駅東口・東京駅八重洲口・秋田駅東口・秋田大学前)

バス乗車券は、JR各駅の「みどりの窓口」でお買い求めください。また、インターネット予約、コンビニ購入が出来ます。

運行に関するお問合せ
JRバス東北(株)秋田支店
Tel.018-862-9461 (9:00~17:20)
www.jrbustohoku.co.jp

はじめての道、はじめての風景 ~ 走ってみたい...

免許の取得と各種講習は

"Motor" 秋田モータースクール

秋田市茨島四丁目3番36号 TEL 018-864-5515
URL: http://www.aki-mo.jp/ E-mail: akimo@diaplaza.co.jp

悩みに寄り添う、いのちの電話

厚生労働省のホームページの人口動態統計月報年計(概数)によると、平成24年の県内の自殺者は人口10万人あたり、27.6であった。全国平均の21.0を大きく上回り、平成7年から18年連続での全国1位となった。自殺率が全国で一番高いことに危機感を持って15年前に始められた団体が「秋田いのちの電話」である。電話相談員が様々な悩みを寄り添い、その声に耳を傾ける。

電話相談員を育てて

「秋田いのちの電話」は、1998年に設立された。佐々木久長・秋田大学大学院医学系研究科准教授は、設立時から電話相談員の養成を担っている。きっかけは、友人からの誘いだ。心理学を専門としている佐々木先生は、以前から秋田県の自殺率が高いことを懸念していた。秋田の自殺を減らしたいとの思いから15年間、相談員の養成研修の計画を立てて、指導も行っている。相談員との活動の中で、同じ「自殺者を減らすために頑張りたい」とい

相談員となつて

電話相談員になるためには、2年間に全4段階の研修訓練が必要だ。心の専門家による講義への参加や人間関係基礎訓練、電話対応の技術を養ったためのロールプレイなどを行う。電話相談員1期生で、現在は団体の理事・事務局長をつとめる阿部恒夫さん(65)は、始めは自分の勉強になると思い、講座に参加し始めたという。だが勉強をしていくうちに、電話口で語られる様々な人生に驚かされた。「自分の人生が揺さぶられた。電話の向こうの問題は自分の問題でもあり、かけ手との連帯感が生まれてく

る。お互いに助けられることもあった」と当時を振り返る。現在、阿部さんは電話相談を担当していないが、相談員をしていた頃の心の交流が忘れられない。機会があればまた電話をとりたいという。

いのちの電話の活動を続けていくためには、多くの電話相談員が必要だ。だが、なり手は必ずしも充分とは言えない。そのような中、秋田いのちの電話の公開講座に参加していた女性は「また相談員になるかどうかは分からないが、自分の勉強になっていい。以前から興味があったから、もしなれるのならうれしいな」と笑顔を見せた。(久米真梨子、菊池友希子)

秋田魁新報手形販売所

0120-33-4623



編集後記

「改革元年」と銘打った昨年度から1年が経ち新年度がやってきた。この春の5名の新人部員の抱負を紹介する。「ユーモアあふれる先輩方に学んで、人間的に面白く、そして大きくなりたい。まずは必死に付いていこうと思う」(教育文化学部1年石田圭織)

「旬な話題をたくさんお届けできるような頑張りたい。よろしくお願いします」(同1年山松田真生)

「秋田の祭りや行事に参加したり、名物を食べたりして、秋田を満喫したい」(同1年山口詠未)

「出身が埼玉のため、秋田はまだまだ知らないことがいっぱいなので、AUPでの活動を通していろんなことを知りたい。医学科なので医学科関連の情報を積極的に発信したい」(医学部1年奥木梓)

「ここで学ぶことしつかりと自分のものにし、将来の糧として生きていきたい。よろしくお願いします」(工学資源学部2年境上勇真)

今年、AUPは創立5周年を迎える。今回はそれを記念し、「新聞」にまつわる話題を取り上げた。さらに新しいものを取り入れながら、AUPはこれからもよりよい新聞づくりを目指して活動を続けていく。

新聞制作は、多くの方々のご協力のもとに成り立っている。取材に応じてくださった方々、広告をくださった企業の皆様、ありがとうございました。(久米真梨子)

学生団体、8月にロケット打ち上げへ



秋田大学大学院工学資源学研究所は、学生が自主的に考えたプロジェクトを支援する取り組みを進めている。その中の一つである、秋田大学学生宇宙プロジェクト(ASSP)は、今年、CanSat(カンサット)と呼ばれる小型衛星の製作や、ハイブリッドロケットの打ち上げ実験などを行ってきた。このロケットは、燃料に液体と固体、または固体と気体を使用するエンジンを搭載している。エンジンの特徴としては爆発の危険性が少なく、環境への負荷も少ない。ロケットを製作している大学は全国的にも珍しい。有数の開発団体であるASSPは、昨年10月に学生団体として、日本初となる、海上に向けた打ち上げ実験を実施し、成功を納めている。

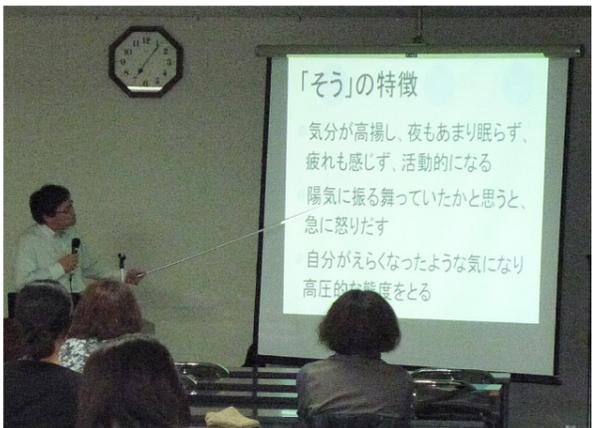
ASSPはロケットの部品をほとんど自作している。実験に使用されたロケットのボディには、秋田県産業技術センターが技術開発をした極軽量炭素繊維強化プラスチック。また、発射の際に使用される無線点火装置には株式会社アクトラスが秋田県の助成を受け、同センターと共同開発したものを使用。まさに産学連携の力を発揮する形となった。

もともとは、秋田大学のサークルである天文研究会の有志が集まり、「秋田大学CanSatチーム」として活動したのが始まりである。そして現在は、「秋田大学学生宇宙プロジェクト」と名を改め、手形キャンパス内にあるものづくり創造工学セン

ターで主に活動している。メンバーは35名が所属しており、プロジェクトを進めるにあたって機体の設計・開発を行う班、ロケットエンジンの設計・燃焼実験を行う班、またロケットを制御する電子回路開発をする班と分かれている。秋田大学には航空・宇宙学科がないが、メンバーそれぞれが得意分野を生かしながら、計画的な分担作業が行われている。

現在は、8月に秋田県能代市で開催される「能代宇宙イベント」の参加に向けて、新たなロケット製作を進めている。今年で9回目になる同イ

ベントは、学生や社会人によるロケット打ち上げ、及び自律ロボット制御のアマチュア大会である。一般公開日にはロケット開発団体ならではの競技や、高校生による「ロケット甲子園」の開催も予定されている。「県外からも多くの大学や団体が参加しており、年々参加者の数も増し、ますます盛り上がりを見せています」と、代表である武井瞳さん(工学資源学部3年)は語る。ASSPは同イベントの8月19日から21日の間に、ハイブリッドロケットの発射実験を予定している。(嶋崎雄基)



秋田「いのちの電話」公開講座の様子

「そう」の特徴
気分が高揚し、夜もあまり眠らず、疲れも感じず、活動的になる
陽気に振る舞っていたかと思うと、急に怒りだす
自分がえらくなったような気になり高圧的な態度をとる

AUP 部員募集中

一緒に学生新聞をつくってませんか?
写真やデザイン、営業まで活動範囲は無限大
連絡は→ aup@live.jp まで
ブログ・ツイッター・ラジオも絶賛更新中

NHK SHIRAKAMI SOUND SHOWER 2013.8.31sat
御所の台ふれあいパーク
秋田県八峰町八森字御所の台61
午後1時開場 / 午後3時開演

白神音楽祭

Shirakami Sound Shower

LINEUP

夏木マリ GIBIER du MARIE
デーモン 閣下
在日ファンク
WORLD ORDER
東京女子流
pramo

伝えたい夏がある。

2013 NHK 夏キャンペーン



入場無料

[主催]NHK秋田放送局・八峰町 [締め切り]平成25年7月19日(金)午後11時59分

観覧申込はこちらから



WEBSITE <http://nhk.jp/akita>